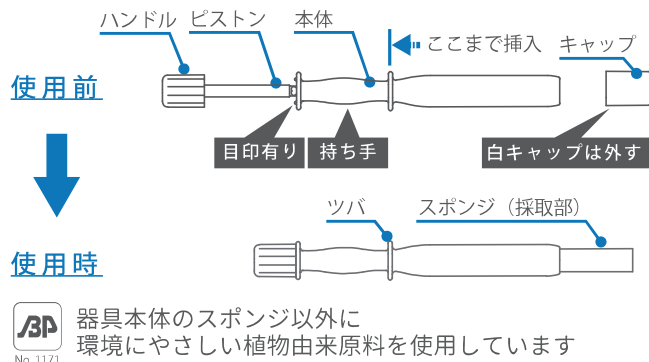


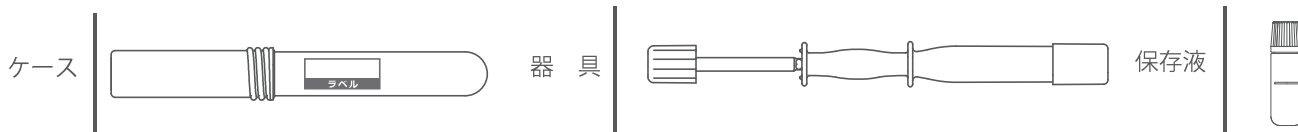
使用上の注意

- ・検査精度上、生理の出血が完全に止まってから使用する。
- ・提出される当日、または前日に採取する。
- ・使用前によく手を洗う。
- ・妊娠中の方は使用しない。
- ・使用する24時間前から性交、膈内洗浄は避ける。
- ・使用直前の入浴は避ける。
- ・使用目的以外に使用しない。
- ・万一使用後に体調の変化がある場合は医師に相談する。
- ・**子宮内に避妊器具等を装着されている方は医師に相談する。**

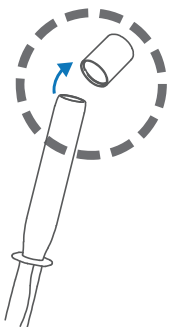
製品仕様



使用前の準備 ケース、器具及び保存液を取り出す。



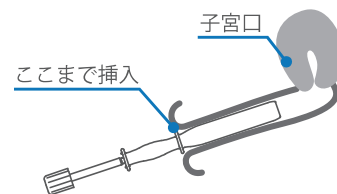
1 白色のキャップを必ず外す。



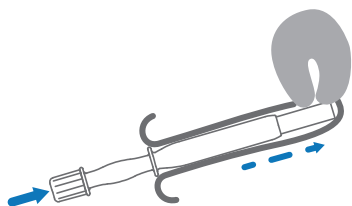
2 リラックスした姿勢で座る。



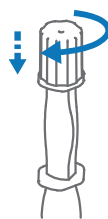
3 ゆっくりと膈の中深くツバのところまで挿入する。



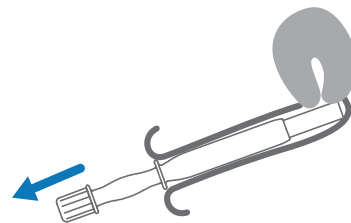
4 ハンドルを最後まで押すとスポンジが子宮口に当たる。



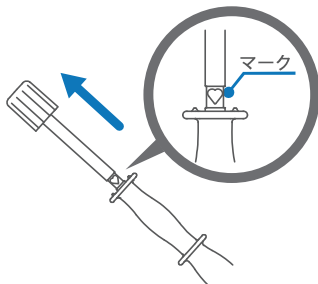
5 ハンドルを本体側に押しながら、同じ方向に6回程度回す。
(回す方向は左右どちらでも可)



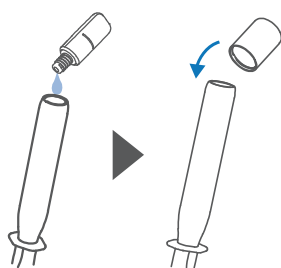
6 ハンドルをゆっくり引いて元の位置に戻した後、器具を膈の中から取り出す。



7 図のようにハートマークが完全に見える位置まで、ハンドルを強く引く。



8 先端のスポンジ部分に保存液を全量注ぎ入れ、キャップをしっかり閉める。



9 ケースに器具を納め、添付ラベル、検査依頼書に必要な事項を記載する。

